会 議 録

_		云				
会議名		令和5年度 第6回田名地区まちづくり会議				
事務局 (担当課)		中央区役所 田名まちづくりセンター 電話042-761-0056 (直通)				
開催日時		令和5年11月14日(火) 19時00分~19時45分				
開催場所		田名公民館 大会議室				
出席者	委 員	12人(別紙のとおり)				
	その他					
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)				
公	開の可否	☑可 ☆不可 ☆一部不可 傍聴者数 0人				
公開不可・一部 不可の場合は、 その理由						
会議次第		 開会 あいさつ 議題 (1)田名地区における「移動支援」の取組について (2)まちづくりを考える懇談会の開催について (3)その他 相会 				

主な内容は次のとおり。

(◎は会長、○は委員、■事務局の発言)

- 1 開会
- 2 あいさつ (代田会長)

3 議題

(1) 田名地区における「移動支援」の取組について

前回の定例会で移動支援に係るアドバイザーの話を聞いた上での感想や今後の取組 方についてアンケートを行ったので、その結果の報告を行い、今後の取組について話 し合った。主な内容は次のとおりである。

(アンケート結果概要等)

- ■アドバイザーの話は参考になったようで「もっと補助金や車両(保険等)のことを知りたい」「アンケートによる状況把握が必要」「検討委員会の設置」「できることから取り組もう」という前向きな回答が多かった。一方で「車のことが不安、運転手は専門の方にお願いした方が良い」というボランティア活動として取り組むことに対して不安に思っている委員もいた。
- ■配布資料は中央区だが、別日程で緑区、南区でも「住民がつくる外出支援」をテーマとした報告会がある。アンケート結果では、もっと補助金等のことを知りたいという意見もあったため、情報提供させていただく。

(主な意見等)

- ◎アンケートは一つの結果として受け止めたいと思う。田名地区では、高齢者に関する地域課題の検討を行っている地域ケア会議地域づくり部会という会議であって、この会議でも「移動支援」が話題に上がっていると聞いている。まちづくり会議の委員である、大谷公民館長、小島老連会長が部会員として、矢口地域包括支援センター長が事務局として関わっているので状況を伺っても良いか。
- ○地域ケア会議は地域包括支援センターと市社協CSWが事務局となって年4回開催している。高齢者に係る地域課題について話し合う会議で、自治会、社会福祉協議会、有識者の方など地域で活動されている方に参加していただいている。その会議の場でも買い物支援などの話があがっており、まちづくり会議で「高齢者の移動支援」が課題となっていることも情報提供している。その中で、田名地区

- で実際に何に困っているのか、何が課題となっているのかを把握できるようアンケートをしたらどうかという話をしている状況である。しかしながら、アンケートの実施方法や対象をどうするのかなどは今後検討する状況である。
- ○地区全体で取組を進めるのか、課題認識されているであろう水郷田名地域を対象 に数年取り組んでから他地域に広げるのか、個人的には後者のほうがやりやすい と思う。委員アンケートの結果でも不安に思っている方もいるので、対象を限定 して始めた方が良いのではないか。
- ◎地域づくり部会の状況を確認した。本日は具体的な取組を決定することは難しいと考えている。方向性、課題は見えているものの、具体的な取組として何かをすぐに行うことは難しいし、慌てて取り組むことでもない。アンケートを実施して現状を把握することや行政からの具体的なアドバイスを聞きながら取組を進めていった方が良い。特に前回の定例会ではアンケート実施についての意見があった。その方法や内容を検討する必要があるのではないか。今後やらなければならないことは分かるが、それを具体化するための体制、担い手をどうするかが課題である。
- ○他の委員から発言があったように田名地区全体で進めていくことは難しい。地域 は限定した方が良い。地域づくり部会でアンケートの話があるのであれば、内容 や地域の限定について検討してもらい、その結果をまちづくり会議で検討してい くという方向性でどうか。
- ◎地域を限定した方が良いという意見である。これに対してご意見等あるか。
- ○私も地域を限定することには賛成である。地域の特定だけでなく、移動の範囲を どうするかという視点も重要ではないか。前回事例として紹介してもらった新磯 地区に比べると田名は非常に広い。移動の範囲を田名全体とするのか、あるいは 水郷田名だけに限定するのか。自分自身どうすれば良いか整理がつかない。
- ○対象を広げすぎるとまとまらない。小さなエリア、対象を限定して、アンケートを実施した方が取組が進みやすい。田名には地域性があり、地域による特徴がある。それにも関わらず田名地区全体で統一のアンケートを行うと結果がぼやけてしまう。特定の地域に限定してアンケートを実施した方が良い。それをベースに他地域に広げていった方が良い。
- ○前回の会議でもアンケートの重要性についての話があった。今後の方向性として は、地域づくり部会で内容を検討していただき、その結果をまちづくり会議で検 討するということでどうか。
- ◎地域づくり部会でアンケート内容を検討していただき、その内容として地域を限定して進めていただければどうかという意見である。地域づくり部会としてはどうか。時間はかかるかもしれないが、方向性としては良いのではないか。

- ○移動支援という課題に取り組むきっかけとしてはアンケートが必要だと理解したが、地域づくり部会の進め方やアンケートの実施については市CSWと相談しながら検討したい。
- ◎次回の地域づくり部会は12月7日と聞いている。本日の意見を踏まえて検討いただきたい。また、その検討状況や実施については、まちづくり会議でも共有し、一緒に検討していきたい。本件はすぐに具体化するものではないが、先延ばしにもできない課題である。皆で協力しながら取り組んでいければと思う。

(2) まちづくりを考える懇談会の開催について

令和6年1月16日(火)開催予定の田名地区まちづくりを考える懇談会の開催可否について、事務局から市事務連絡の内容(実施にあたっての留意点)を説明した。 主な内容は次のとおりである。

(結果)

今年度のまちづくりを考える懇談会の開催は見送る。

(主な意見等)

◎事務局から説明があったように、移動支援に係る現在の検討状況等を踏まえると 開催は難しい。何かご意見等あるか。

(他の委員からの意見等なし)

◎では、今年度の開催は見送ることにする。

(3) その他

- ■11月18日(土)に田名北小学校と田名小学校でPTA主催のイベントがある。 まちづくり会議としても協力しているところもあるので、時間があれば様子を見 に来て欲しい。
- ■次回会議は、12月12日(火)19時からとする。地域づくり部会が12月7日(木)開催するので結果報告を行う。

4 閉会(花房副会長)

以上

令和5年度 第6回田名地区まちづくり会議委員名簿(敬称略)

令和5年11月14日

	団体名	団体役職	氏名	備考	出欠
1		会長	代田 修	会長	0
2	田名地区自治会連合会	副会長	花房 博文	副会長	0
3		副会長	安部 和博	理事	0
4	田名自治会連合婦人会	副会長	藤橋 和代		0
5	田名公民館	館長	大谷 政道	副会長	
6	田名地区社会福祉協議会	会長	田所 恒男	理事	0
7	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	田所 直久	理事	0
8	山石地区八土安貝加里安貝伽峨云	民生委員児童委員	神澤 優子		0
9	田名財産管理委員会	会長	田所 昌訓		0
10	田名地区公共交通整備促進協議会	顧問	志村 勝美		
11	田名地区防犯協会	会長	大谷 靖臣		0
12	田名地区青少年健全育成協議会	副会長	木下 英雄		0
13	田名小学校PTA	会長	平井 佑介		
14	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二		0
15	J A相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	大谷 京子		
16	田名地区ボランティアグループ	代表(市食生活改善推進 団体	浅見 泰子		
17	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代		0
18	有識者				

出席 (○) 12 欠席 () 5 合計 17